

🍻 海の日講座 🍻

「かごしまの温泉好きなかニのお話」

日時：平成29年7月17日（月・祝） 10:00~12:00

講師：鈴木 廣志（鹿児島大学水産学部教授）



今日は海の日！

鹿児島にはなんとも不思議で珍しい“温泉好きなかニ”がいるとのこと、エビ・カニ研究室の鈴木教授にお話をうかがいました。

果たしてどのようなカニなのでしょう…。



それは「**台湾ホウキガニ**」という名前のカニで、2011年に鹿児島県鹿児島郡三島村に属する無人島の昭和硫黄島で発見されました。

昭和硫黄島の一部の範囲では、海底から火山性ガスが噴き出し、温水も湧き出ています。他の生き物はほとんど見られないこの特殊な環境下で生きています。



ハサミの先の細かい毛が特徴。名前の由来にもなっています。



台湾ホウキガニを実際に観察！



よく見て、触って…何がわかるかな？気づいた事をどんどん書き出してみよう。



なぜ温泉が好きなのか、台湾ホウキガニにはまだまだ謎はいっぱい！

でも、そのような謎もさらなる気づきや疑問がきっかけとなっていずれわかってくるのかも！？

最後に…

気づいた事・疑問に思った事を発表！

いざ海にでかけているんな生き物に出会っても、自由研究にするためにはどんなところを観察したらいいの、何を調べたらいいのかわからないことも…。

そんな悩みを解決するヒントや方法も教えていただきました！

ぜひ今年の自由研究に活かしてみてくださいね！

